

2014年度後期
東京大学大学院人文社会系研究科

臨床死生学・倫理学研究会

午後6時半～8時半

10月1日（水）

「人生、最終章のケアについて考える

— ある事例のプロセスをもとに」

竹澤春枝（在宅ケアについて考える会 代表）

10月22日（水）

「緩和ケアにおける“スピリチュアルな転回”

— 欧州におけるホスピス・緩和ケアの展開をめぐって」

竹之内裕文（静岡大学農学部教授（哲学・生命環境倫理学・死生学））

11月12日（水）

「C・ソンドースと用語『トータル・ペイン』の生成

— 緩和ケアの倫理のために」

宮村悠介（東京大学死生学応用倫理センター上廣講座特任研究員）

12月10日（水）

「終末期における患者の権利

— フランスとベルギーの比較から — 」

本田まり（芝浦工業大学工学部共通学群人文社会科目准教授

（法学・生命倫理））

1月14日（水）

「遺族心理/グリーフケア」（仮）

中里和弘（東京都健康長寿医療センター研究所）



【会場】 東京大学法文1号館215教室

(http://www.utokyo.ac.jp/campusmap/cam01_01_01_j.html)

【主催】上廣死生学・応用倫理講座

(e-mail: uc4dals@gmail.com)

★ どなたでもご自由にご参加ください(事前登録不要)。